

令和3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生涯学習推進課
担当名: 社会教育施設企画調整担当

内線: 6923

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B47	県立図書館サービス充実・強化推進事業	一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	社会教育振興費
事業期間	平成29年度～ 根拠法 令	宣言項目 分野施策			SDGsゴール SDGsターゲット	

1 事業概要

県立図書館の核となる重点サービスの充実・強化を図る。

- (1) ビジネス支援サービスの充実・強化 △188千円
- (2) 健康・医療情報サービスの充実・強化 △349千円

2 事業主体及び負担区分 (県10/10)

3 地方財政措置の状況

普通交付税 (単位費用)
(区分) その他教育費 (細目) 社会教育費
(細節) 社会教育施設費
(積算内容) 図書館費

4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 $9,500\text{千円} \times 0.05\text{人} = 475\text{千円}$

5 事業説明

(1) 事業内容

- ア ビジネス支援サービスの充実・強化 1,550千円
熊谷図書館が担当しているビジネス支援サービスについて充実・強化を図り、個人や中小企業等の起業や創業を支援する。
- イ 健康・医療情報サービスの充実・強化 2,960千円
久喜図書館が担当している健康・医療情報サービスについて充実・強化を図り、県民の健康長寿に貢献する。

(2) 事業計画

- ア 県内公立図書館員を対象としたビジネス支援関係研修を企画・実施する。県内中小企業のニーズに対応した高度な資料・情報源を整備する。
- イ 県内公立図書館員を対象とした健康・医療情報関係研修を企画・実施する。県民のニーズに対応した資料や商用データベースなどの情報源を整備し、県民の情報検索をサポートする。

(3) 事業効果

県全域にビジネス支援サービスを展開することにより、独自に情報収集手段を持たない中小企業等に対し、企業活動のグローバル化を支援する情報を県内で提供できるようになる。また、企業や個人の起業や創業に貢献できるようになる。

健康・医療情報サービスを推進することにより、自ら情報を調べて判断したいという県民に対し、健康や医療に関する正しい知識を深めてもらい、県民の病気予防や健康増進を図ることができ、「健康長寿埼玉」の実現につなげることができる。

県内図書館サービスの中枢を担う県立図書館として、全国に誇れる図書館サービスの提供につなげることができる。

予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△537							△537	3,973
現計額	4,510							4,510	